

ふる とりの



町花：山百合

議会だより

3月定例会

No.159

令和4年4月20日

令和4年度会計予算を原案可決	2
可決した議案等	3
一般質問：主要事業など9議員が20問	9
まちの企業紹介：J P C (株) 福島工場	20



入学おめでとう
(4月6日古殿小学校入学式)

のため報酬の増額など

案
議第23号

令和4年度一般会計予算

総額を令和3年度当初予算比で2.5%、1億200万円減の4億1300万円とするもの。

質疑

産業

広葉樹の再生事業

Q ふくしま森林再生事業委託にある、広葉樹再生事業の内容は。

A 震災の影響を受けたシイタケなどの原木の再生が目的です。広葉樹を伐採すると、新しい芽が出ることで、高齢化したものを再生していく事業です。

教育

コロナ禍での就学援助

Q 就学援助費はコロナ禍などの状況を踏まえた予算計上か。

A 対象者の見込み増による予算の増額ですが、経済的理由によって、就学困難な方のための制度ですので、周知徹底を図って支給します。

防災

道路除雪事業

Q 除雪機は町に何台あるのか。多額の予算を費やして大型除雪車両を維持する必要があるのか。

A 5台所有しています。町内の業者は除雪機を持っていないため、県や自治体からの払い下げを無償や安価で導入しており、市民の安全安心のための除雪という観点で、維持経費はやむを得ないと捉えます。

移住定住

空き家バンクの設立は

Q 町では「来てふくしま住宅取得支援事業補助金」や「町移住定住促進補助金」などで移住定住を促進しているが、空き家バンク設立の考えは。

A 現在調査中で、最終的には空き家バンクを早期に設立できるよう努力したいと考えます。

討論

反対

岡部淳一 議員

移住定住を町おこしにつなげる空き家対策、若者に向けた仕事と雇用に関する提案、公共交通網の整備事業における新たな考え方、道の駅拡張問題への提案などが無いとの観点から反対します。

反対

野崎喜彦 議員

宅地分譲、地域交通最適化事業の進捗、道の駅の用地取得などの諸問題があり、社会の変化を的確に見定めながら、スピード感のある未来志向型の行政執行がなされるべきとして反対します。

賛成

佐藤弘信 議員

有利な財政措置のある地方債や基金を活用し、必要な財源の確保に努めており、地方の活性化に向けた各事業や町民の福祉向上とのバランスの取れた予算となっており、賛成します。

起立多数

可決

町消防団成り手不足解消

議案第25号

令和4年度簡易水道 特別会計予算

総額を令和3年度当初予算比で504万3000円増の1億8538万8000円とするもの。

質疑

配水管布設工事の内容は

Q 工事費の配水管布設工事の内容は。
A 国の基幹改良事業で、前木地内から馬場橋付近までの工事、いわき石川線の改良工事に伴う前木工区、鎌田長光地内の県ハイパス工事に伴う工事です。

Q 配水管の更新時期は法令等で決まっているか。
A 厚生労働省の補助金要綱により20年と決められています。

全員賛成
可決

議案第5号

古殿町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例

古殿町消防団一般団員の年額報酬引き上げと出勤報酬等の創設。

質疑

成り手不足解消のため報酬の設置

Q 現在、消防団員の条例定数と実員の差は。
A 現在の充足率は83%。令和4年度は78%に減少する見込みとなっています。

Q 報酬は直接本人に入らない。家族手当等の議論はないのか。
A 家族手当の議論はありませんが、消防庁の要請により、報酬については令和4年度から各団員の口座に直接振り込む考えです。

年額報酬	
36,500円	
火災出勤	
2時間未満	2,000円
2時間以上 4時間未満	4,000円
4時間以上	8,000円
火災以外の災害出勤	
1日	8,000円
警戒出勤	
1日	2,000円
訓練出勤	
1日	2,000円
その他の出勤	
1日	3,500円

全員賛成
可決

人事案件

議案第13号

教育長の任命に同意



渡邊 宏文 氏
■住所 石川町字王子平
■任期 令和4年4月1日から令和7年3月31日

議案第14号

人権擁護委員の推薦に同意



渡邊 英子 氏
■住所 松川字新桑原
■任期 令和4年7月1日から令和7年6月30日

議案第31号

副町長の選任に同意



木村 稷 氏
■住所 茨城県水戸市
■任期 令和4年4月1日から令和8年3月31日

議案第1号

議員発議

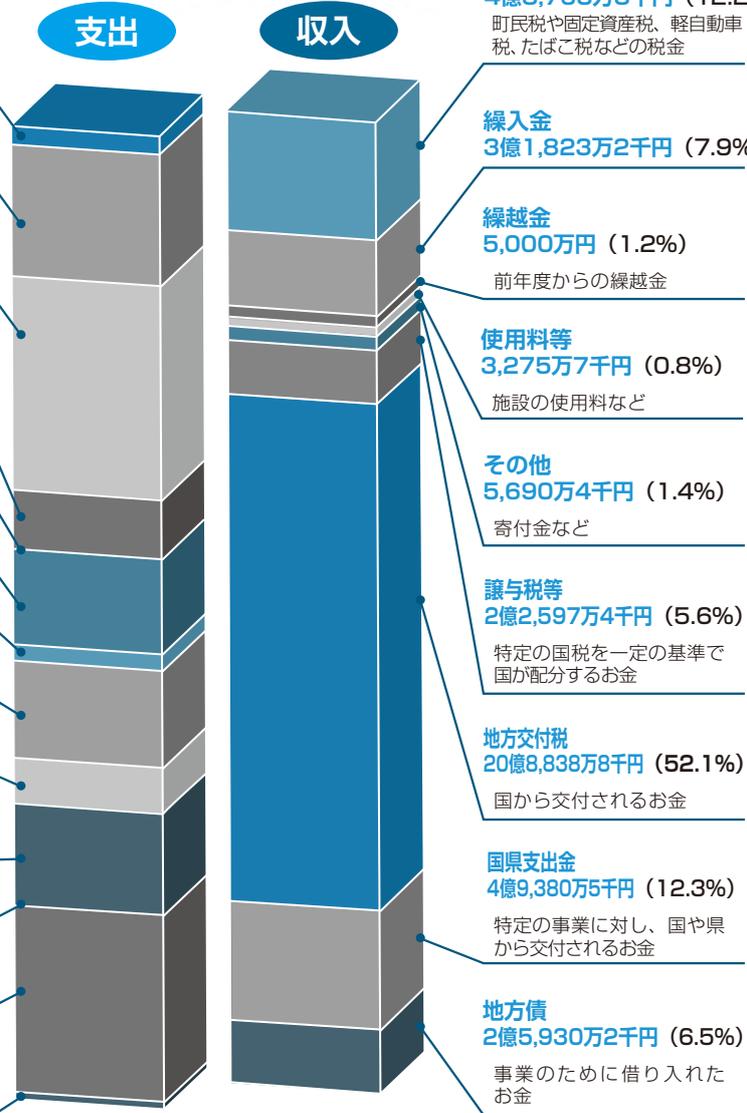
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

全員賛成
可決

令和4年度 予算 古殿町お金の仕組み

一般会計予算 40億1,300万円

- 議会費** 7,669万円 (1.9%)
議会活動のためのお金
- 総務費** 5億4,367万9千円 (13.6%)
全般的な管理事務のためのお金
- 民生費** 8億8,123万9千円 (22%)
障がい者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などにかかるお金
- 衛生費** 2億4,610万5千円 (6.1%)
環境保全、疾病予防、健康増進などにかかるお金
- 労働費** 8万6千円 (0.0%)
労働福祉の事業に必要な経費
- 農林水産業費** 3億9,417万2千円 (9.8%)
農・林業振興のためのお金
- 商工費** 6,821万7千円 (1.7%)
商工業や観光の振興のためのお金
- 土木費** 4億314万1千円 (10%)
道路、公園や区画整理などの事業に要するお金
- 消防費** 1億8,877万3千円 (4.7%)
消防、防災事業などに要するお金
- 教育費** 4億2,261万5千円 (10.5%)
学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要するお金
- 災害復旧費** 6千円 (0.0%)
災害によって生じた被害を復旧するためのお金
- 公債費** 7億6,817万9千円 (19.2%)
町の借金を返済する元金と利子などのお金
- 予備費** 2,009万8千円 (0.5%)
緊急を要する場合などに、予算外の支出や予算超過の支出に充てるためのお金



※割合の小数点以下を端数処理しています。

会計区分	予算額	採決の結果
一般会計	40億1,300万円	原案可決 (7対4)
特別会計	国民健康保険	原案可決 (全員賛成)
	簡易水道	原案可決 (全員賛成)
	農業集落排水事業	原案可決 (全員賛成)
	林業集落排水事業	原案可決 (全員賛成)
	介護保険	原案可決 (全員賛成)
	後期高齢医療	原案可決 (全員賛成)
	宅地造成事業	原案可決 (全員賛成)
合計	58億2,302万8千円	

各会計の予算状況と採決結果

新たな事業クローズアップ



防犯対策

防犯灯LED化修繕事業

水銀灯や蛍光灯の防犯灯をLED化

既存の防犯灯 230 基中の 191 基が水銀灯や蛍光灯であることから、LEDの機器と交換する計画。

836 万円



観光

憩いの森公園遊具整備事業

町産材を利用した木製の遊具を
町民憩いの森公園に設置する

現在、撤去されて遊具がほとんどない状態の憩いの森公園に、子どもの遊び場として活用できる遊具を設置する。

700 万円



教育

古殿小・中学校電子黒板購入事業

合計23台の電子黒板を購入

タブレットと連携してより分かりやすい効果的な授業を行う。

1,725 万円



第1回臨時会

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	採決	1鈴木	2常盤	3松崎	4野崎	5藁谷	6佐藤	7矢内	8佐藤	9岡部	10木戸	11佐川	12緑川
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度古殿町一般会計第5次補正予算)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	子育て世帯への臨時特別給付金や燃料券の配布など1億352万6,000円の増額													
議案第2号	財産の処分について P8に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第3号	令和3年度古殿町一般会計第6次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	大網庵の改修や町道越代熊倉線の道路改良工事など2億2,900万3,000円の増額													

3月定例会

議案第4号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 通勤手当の限度額を県に準じた見直し	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第5号	古殿町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例 P3に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第6号	古殿町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	長期継続契約を締結できる契約の種類をより明確化													
議案第7号	古殿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	コロナ罹患者に対する傷病手当金支給の適用期限を令和4年6月30日まで延長													
議案第8号	古殿町災害甲斐金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	法律施行令の改正に伴う所要の改正。「保証人」の規定の追加													
議案第9号	古殿町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	県の補助金交付要綱の改正に伴う改正。「児童」の定義の見直し													
議案第10号	石川地方生活環境施設組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	し尿やごみ処理に関する経費の分賦率を今後10年間で段階的に国勢調査人口に基づく割合とするものなど													
議案第11号	古殿町辺地総合整備計画の変更について 令和3年度事業の完了見込みに伴う変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	
議案第12号	古殿町辺地総合整備計画の策定について 現計画の期間満了に伴い、今後5年間の計画を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第13号	教育委員会教育長の任命について P3に掲載	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第14号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて P3に掲載	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第15号	令和3年度古殿町一般会計第7次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しなどによる補正。7,144万8,000円を減額し、総額を48億6,099万1,000円とする													
議案第16号	令和3年度古殿町国民健康保険特別会計第4次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しによる補正。250万8,000円を減額し、総額を5億6,777万2,000円とする													
議案第17号	令和3年度古殿町簡易水道特別会計第3次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しなどによる補正。6,165万7,000円を減額し、総額を1億2,187万2,000円とする													
議案第18号	令和3年度古殿町農業集落排水事業特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しによる補正。1,027万1,000円を減額し、総額を8,773万円とする													
議案第19号	令和3年度古殿町林業集落排水事業特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しによる補正。66万7,000円を減額し、総額を1,990万8,000円とする													
議案第20号	令和3年度古殿町介護保険特別会計第3次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しによる補正。4,922万6,000円を減額し、総額を8億2,771万7,000円とする													
議案第21号	令和3年度古殿町後期高齢者医療特別会計第2次補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
	令和3年度事業見直しによる補正。11万5,000円を減額し、総額を5,975万1,000円とする													
議案第22号	令和3年度古殿町宅地造成事業特別会計第2次補正予算 宅地販売収入による補正。2,045万5,000円を増額し、総額を3,239万1,000円とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	

議案番号	議案名	採決	1 鈴木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤弘	7 矢内	8 佐藤三	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案第23号	令和4年度古殿町一般会計予算 P 2、P 4～5に掲載	可決	○	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	／
議案第24号	令和4年度古殿町国民健康保険特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第25号	令和4年度古殿町簡易水道特別会計予算 P 3～4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第26号	令和4年度古殿町農業集落排水事業特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第27号	令和4年度古殿町林業集落排水事業特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第28号	令和4年度古殿町介護保険特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第29号	令和4年度古殿町後期高齢者医療特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第30号	令和4年度古殿町宅地造成事業特別会計予算 P 4に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第31号	副町長の選任について P 3に掲載	同意	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	／
発議第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書 P 3に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
第2回臨時会														
議案第32号	工事請負契約の締結について P 8に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

2月21日 議会全員協議会

令和4年度主要事業について

2月21日に議会全員協議会が開催され、令和4年度の主要事業について協議しました。

新規

未登記路線解消事業

未登記路線解消のための測量・登記業務。

継続

宅地造成事業 広告掲載・チラシ作成業務

現在売れ残っている11区画をPRするため、インターネットや広告への掲載、チラシ等の作成。

新規

行政手続オンライン化対応業務 委託事業

子育て、介護等の行政手続きのオンライン化に向けた環境整備。

継続

農業次世代人材投資事業

ミニトマト栽培2名、野菜やブドウ栽培1名、畜産関係1名の新規就農者への補助。

新規

古殿小・中学校電子黒板 購入事業

小学校で13台、中学校で10台を購入予定。タブレットと連携したオンライン授業が可能となる。

継続

交流人口拡大事業

ふるどの地域資源磨き上げイベント「フルドノタイム」を実施。

常任委員会の活動

高機能消防指令センター等を視察

総務常任委員会は須賀川地方広域消防組合指令センター、町民憩いの森公園を視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。また、付託された請願1件を採択としました。



火災時の広報の仕組み等について説明を受ける委員

議会臨時会

3月30日開会

町道越代熊倉線道路改良工事

議案 第32号 | 工事請負契約の締結について

道路改良工事(社会資本整備総合交付金)
町道越代熊倉線 第2回
金額 1億6,907万円
相手方 株式会社佐川建設
代表取締役 佐川一男

- Q** 令和2年度の総事業費7億円から令和3年度に9億円となった理由は。工事発注回数とその総額は。
- A** 県の土木単価と、国からの諸経費が増加しているためです。現在まで9件、約3億円近くの工事が発注されております。

全員賛成

可決

1月21日開会

厩舎の無償譲渡

議案 第2号 | 財産の処分について

厩舎を土地所有者に譲渡
処分財産 145.66平方メートル木造建物
相手方 山上字宮前
鈴木秀幸

- Q** 処分するに至った経過は。
- A** 平成21年度に建設した厩舎について、建設後10年を経過し、無償譲渡であるため、国への補助金返還等はありません。
地権者のほうにもご理解をいただき、提案いたしました。

全員賛成

可決

一般質問

町政を質す

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたず

一般質問は3月15、16日に9人の議員が20問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

鈴木 隆 議員 10

- (1) 各ウイルスワクチン対策対応について
- (2) ふるさと納税対策対応について
- (3) 観光施設整備事業について
- (4) デジタル教科書の対応状況について

常盤 浩章 議員 11

- (1) ワクチン接種について
- (2) 自治体四季報について

野崎 喜彦 議員 12

- (1) 町民の安全を考慮した町づくりについて
- (2) 「活気あふれる楽しい町づくり」への現状と今後の取り組みについて

藁谷 直吉 議員 13

- (1) 町の高齢者世帯に火災警報器の支援について
- (2) 町の鉱物資源を活用するエコツーリズムについて
- (3) 町長との談話の日について

佐川 勇司 議員 14

- (1) 令和4年度主要事業について

岡部 淳一 議員 15

- (1) 水田活用をめぐる交付金見直しと町内農家の実情
- (2) 三株山周辺整備事業を町おこしにどうつなげるのか
- (3) 町の方向性を見据えた本年度事業と予算編成

松崎 法通 議員 16

- (1) 押印手続きの見直しについて
- (2) 今後の燃料価格を見据えた施策は
- (3) 3年度事業の総括と4年度事業について

木戸 久康 議員 17

- (1) 今後の町づくりと主要事業を問う

佐藤 一夫 議員 18

- (1) 岡部町政の総括と今後の課題について

保健事業

Q 各ウイルスワクチン対策対応は

A 個別に情報提供し接種を促しています



鈴木 隆 議員

鈴木 町民一人一人の各ワクチン接種管理を行っているか。

町長 健康からしてシステムの中に予防接種台帳があり、接種記録を管理しています。

鈴木 そのための情報提供をどのように行っているか。

町長 個別に情報提供し接種を促しています。また、ホームページや広報紙等で周知しています。

鈴木 全ての予防接種に公的助成を行うか。

町長 定期予防接種については、全て公的助成を行っています。

ふるさと納税

Q ふるさと納税対策対応は

A 町特産品のPRに直結する返礼品の拡充を随時検討します

鈴木 ふるさと納税の返礼品の拡充を考えるか。

町長 自主財源の確保の観点のみならず、町特産品のPRにも直結するの返礼品の拡充については随時検討します。

鈴木 ガバメントクラウドファンディングや企業版ふるさと納税を行うか。

町長 どちらも具体的な



事業に係る財源確保の手段であると認識します。必要に応じてその手法を採用するか検討します。

鈴木 現在、我が町のふるさと納税の収支状況は。

町長 令和3年度現時点で、174万2千円の赤字です。

遊具整備

Q 観光施設整備事業は

A 木製の遊具を考えています

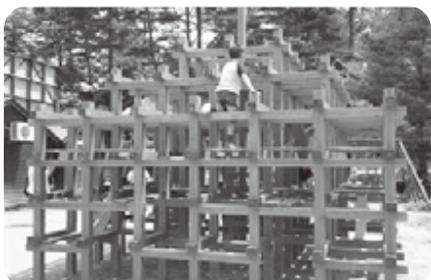
鈴木 遊具はどのようなものか。予算に見合うものか。

町長 木製の遊具を考えています。詳細は確定しておりません。

鈴木 今後、公園全体の地形を勘案し追加整備するのか。

町長 必要に応じて追加の整備も検討します。

鈴木 観光施設整備事業という観点から集客性のある遊具はどのようなものと考えているか。



他自治体に設置されている木製遊具

その他の質問
「デジタル教科書の対応状況について」の質問も行いました。

町長 木製遊具は憩いの森公園の風景にも溶け込み、子ども連れのご家族など、多くの方が訪れると考えます。

ワクチン接種



ときわ 常盤 ひろのり 浩章 議員

Q 今後のワクチン接種は

A 5歳から11歳まではひらた中央病院に委託して実施します

常盤 感染者の正確な実数は。
町長 原則、その感染者が居住している市町村名で県が公表し、令和2年5月に町内で初めて確認され、令和4年3月9日で40名です。
常盤 感染者の分類についての把握は。
町長 県から感染者の変異株の情報提供はありません。
常盤 感染者の対応は。
町長 感染者の症状等を確認した後、入院、宿泊療養、自宅療養の判断がなされ、自宅療養者にはパルスオキシメーターを

貸出し、毎日、健康観察が行われております。
常盤 今後の予防接種の日程は。
町長 5歳から11歳までは、石川郡内の町村で連携し、ひらた中央病院へ委託して実施します。
常盤 予防接種の非接種者の対応は。
町長 古殿町新型コロナウイルスワクチンコールセンターで、個別接種などをご案内します。



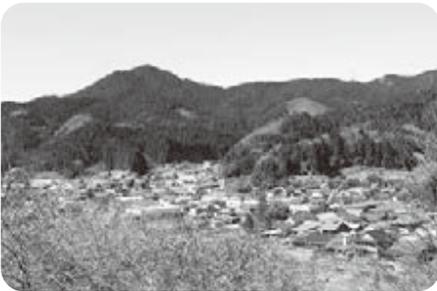
ワクチン接種会場のやぶさめアリーナ

町政

Q 自治体四季報の行政への反映は

A 数値の改善に努めます

常盤 自治体四季報の認識について。
町長 現在まで認識はしておりませんでした。
常盤 我が町の全国および県内のランキングは。
町長 令和3年度版では全国1742自治体中1595位、県内59自治体中52位です。
常盤 自治体四季報における過去5年の推移は。
町長 ランキングの推移は2年分のみ公表しており、前年度との比較では6位低下しています。
常盤 今後、自治体四季報を参考にし、行政に反映する考えは。



憩いの森公園から望む町内の風景

町長 この指標は、人口増減率、地方税収増減率、人口1人当たり地方税収、財政調整基金増減率、人口1人当たり役場職員人件費の数値からランキング付けしたもので、数値の改善に努めます。

自治体四季報

民間調査機関が運営する自治体の「住民の持続可能な幸福を実現する力（＝自治体の経営力）」を見える化したサイト。

- ①人口増減率（自治体の発展性）
 - ②地方税収増減率（自治体の発展性）
 - ③人口1人当たり地方税収（住民の豊かさ）
 - ④財政調整基金増減率（安定性）
 - ⑤人口1人当たり職員人件費（コストパフォーマンス）
- 右記5つのメイン指標を基に算出された「自治体スコア」で全自治体をランキングづけしたものです。

防災事業

Q 町民の安全を考慮した町づくりを

A 各地区の自主防災組織を検討します



のぞき よしこ 野崎 議員

野崎 昨今の自然災害は大規模化し、その発生頻度も高く、多数の人命がその犠牲になっている。

町長 「自分の命と地域は自分達で守る」という防災の根幹をなす意識の確立と、取り組みが必須である。

野崎 地域の「自主防災組織」の立ち上げ計画は。

町長 各行政区単位での組織化を検討します。

野崎 「防災士」などの防災リーダーの養成は。

町長 リーダーの重要性は認識しています。

野崎 「住宅用火災警報器」の設置促進への取り組みは。



町長 消防署と連携して、高齢者宅の設置の確認と設置を行っています。

野崎 第7次振興計画中の「災害対策の強化」の推進は、町民生活にどのように深化・浸透させていくのか。

町長 災害に対する意識の向上と災害発生時の体制整備をします。

Q 「活気あふれる楽しい町づくり」の現状と取り組みは

A 宅地分譲・高齢者居住施設入居は共に想定を下回っています

町づくり

町長 令和2、3年度は、世界的なコロナ感染症の影響を受け、行政運営も困難を極めた。更には、ロシアのウクライナへの侵攻によって、世界経済をはじめ町民生活などにも様々な悪影響が現出することが懸念される。

野崎 社会情勢の異変などにより生じている町民生活への支援策は。

町長 国、県の動向を見ながら対応に当たります。

野崎 宅地分譲と高齢者居住施設の入居者状況は。



部屋に空きのある高齢者居住施設

町長 いずれも想定を下回っています。

野崎 移住・定住の促進を図るための「空き家」の利活用の進展は。

町長 多くの問題があり引き続き解決策を検討します。

野崎 地域交通最適化事業の具体的見通しは。

町長 再編案の検討を行っています。

野崎 道の駅の拡張に伴う用地取得の現況は。

町長 地権者と協議中で合意には至っていません。

高齢者政策



わらがや 直吉 議員

Q 未設置の高齢者世帯に火災警報器を支援する考えは

A 設置を推進していきます

藁谷 町の高齢者のみ世帯、そのうち一人暮らし世帯数は。
町長 高齢者のみは452世帯、そのうち一人暮らしは233世帯です。
藁谷 町の高齢者世帯の火災警報器の設置は。
町長 高齢者のみ世帯は



把握していません。全世帯の約3分の1が未設置です。
藁谷 高齢者のみ世帯に火災警報器を支援する考えは。
町長 古殿分署と協力し設置を推進していきます。
藁谷 防災行政無線が、火災場所の広報が遅れた原因を把握しているか。
町長 把握しております。

交流活性化政策

Q 町の鉱物資源を活用するエコツーリズムの考えは

A 有効的な活用や事業効果を見極め検討していきます



ふるさとセンターに展示されている鉱物

藁谷 町の「ふるさとセンター」に、何種類の鉱物が展示してあるのか。
教養 38種類程の岩石です。
藁谷 古殿町から産出された鉱物は何種類か。
教養 30種類程です。
藁谷 展示していない鉱物はどのくらいあるのか。
教養 約30種類の岩石172個程、収蔵庫に保管してあります。
藁谷 町の子ども達に、鉱物をどのように活用しているのか。
教養 古殿小学校の社会科の授業に活用しております。

藁谷 今後、展示している鉱物、展示していない鉱物をどのように活用していくのか。
教養 現状のまま活用していきます。
藁谷 町の「ふるさとセンター」と「石川町歴史民俗資料館」と「いわき市石炭・化石館」で連携してエコツーリズムをする考えは。
教養 有効的な活用や事業効果を見極め検討していきます。
藁谷 町は「こおりやま広域連携中枢都市圏」に加盟しており、加盟の市町村と連携して「ふるさとセンター」の活性化を図るべきと思うが。
教養 有効的な活用や事業効果を見極め検討していきます。

その他の質問

「町長との談話の日にして」の質問も行いました。

新年度事業

Q 町活性に向けた新年度事業は

A 大網庵を活用した地域おこし業務を担う
隊員の採用を考えています



さがわ ゆうじ 議員
佐川 勇司

2月、令和4年度的主要事業予算について53項目にわたり説明がありました。いずれの事業も町活性に大きく展開して欲しいと思います。

佐川 地域の宝発掘など期待がかかる地域おこし協力隊の現活動内容と新年度計画内容は。

町長 現在の活動は小中学校に1人、タブレットや学習用アプリなどを活用した授業での児童生徒へのサポート、教員へのデジタル機器の使い方の指導などを行っております。もう1人は、町の情報発信やフルドノタイムの企画運営等を行っています。



改修中の大網庵

新年度は2名の新たな隊員を採用する計画で、大網庵を活用した地域おこし業務と、小中学校の英語指導などを考えています。

佐川 イノシシ捕獲事業ですが、近年の被害状況と捕獲頭数は。また昨年発見された豚コレラの影響は。

町長 今年度の被害は減少しております。捕獲頭数は、猟期外が80頭、猟期内は34頭で、ここ数年



新年度計画予定の町道越代熊倉線改良工事

は減少傾向にあります。捕獲頭数の減少が直接豚熱の影響であるかどうかの確認はされておられません。

佐川 町民憩いの森公園木製遊具設置は町民憩いの場と観光誘客、また、古殿杉PRに期待しますが、その内容は。

町長 木製遊具を考えておりますが、今後楽しさや安全性が確保されたもので詳細を詰めます。

佐川 町道越代熊倉線改良工事の新年度内容と今後の計画内容は。

町長 社会資本整備総合交付金の財源をもって計画していることから、交付金の配分額の決定の中で進めていきます。

農業政策



おかべ じゅんいち
岡部 淳一 議員

Q 水田活用交付金見直しは

A 今後の農業の在り方についてもさらに協議を進めます

町長 米価下落は営農意欲を失わせましたが、さらに水田活用交付金の見直しもが衝撃を広げていることについて伺います。

岡部 水田活用交付金の見直しについてどこまで把握しているのか。

町長 経営所得安定対策説明会等で示された内容は把握しています。

岡部 転作した水田を5年に1度だけ元に戻すことなど出来ると思うか。

町長 転作作物の種類や水田の利用状況によっては難しいところもあるものと考えます。

岡部 交付金減収への支援などは考えているか。

町長 直接的な支援は現



水稲作付けの準備が進む町内の圃場

在のところ考えていませんが、現在支援しているものもあり、引き続き支援します。

岡部 町農業再生協議会はこの事態を踏まえて、今後の町農業の将来をどう考えるべきなのか。

町長 経営所得安定対策等については、水田の畑地化、水稲と転換作物のブロックローテーションを進め、今後の在り方についてもさらに協議を進めます。

観光事業

Q 三株山周辺整備と町おこしは

A ホームページや広報、情報誌などに掲載します

町長 三株山を取り巻く状況は、環境整備が大きく進みました。広範な方々の利活用促進を図るため、町との関わりと取り組みについて伺います。

岡部 整備された環境を広報する具体策は。

町長 ホームページや広報紙、情報誌への掲載、SNS等で発信します。

岡部 利活用方法について関係団体との協議は。

町長 必要に応じて協議していきたいと考えます。

岡部 これまでも要望されていた関連道路舗装は考えているか。



整備された三株みどりの風公園

町長 現在のところ計画はありません。

岡部 町内周遊コースを設定し、町外の方々に最後はおふくろの駅まで来ていただく方法は考えられないか。

町長 周遊コースではなく、町の観光素材のひとつとしてPRし、最後はおふくろの駅に寄っていただけたらと考えています。

その他の質問

「町の方向性を見据えた本年度事業と予算編成」についての質問も行いました。

押印

Q 押印の見直し基準は

A 規定の見直しを進めています



まつざき のりみち
松崎 法通 議員

松崎 押印見直し基準はどのようになっていくか。

町長 行政手続等の書面主義、対面主義を見直し、規定の見直しを進めています。

松崎 押印必要、または不要なもののガイドラインはできているのか。

町長 実印の押印が必要で、印鑑証明を添付するような手続き以外は廃止することとしています。

松崎 役場窓口において町民の方々の各種申請は、どのようにしているのか。

町長 諸証明の申請書および住所等の異動届出書については、署名と運転

Q 今後の燃料価格を見据えた施策は

A 国・県の対応を注視しながら対応に当たります

町政

免許証等での本人確認による取り扱いとしています。

松崎 ロシア、ウクライナ戦争次第では、燃料、物価の高騰も予想されるが、燃料費の助成をはじめとする町民に寄り添った施策の考え方は。

町長 国、県の対応を注視しながら対応に当たります。

松崎 防犯灯のLED化修繕事業の内容は。

町長 町で管理している防犯灯191基が従来の水銀灯や蛍光灯であり、LEDの機器と交換する計画です。

松崎 タブレット授業における子ども達の習熟度と内容は。

町長 徐々に授業での活用が増え、操作にも慣れてきています。アプリを使い、班ごとの共同編集や意見交換をして情報共有を図っており、中学校においては、音楽の作曲や体育の剣道の動作確認など幅広く活用しています。



全てLED化される予定の防犯灯



校内でZoomを使った授業

主要事業



きど ひさやす
木戸 久康 議員

Q 今後の町づくりと主要事業は
A 社会情勢を考慮した効率的な
予算編成の必要があります

令和4年度の主要事業はほとんど継続事業で、新規事業は数件でまとめられました。

今後の人口減少等、諸事業を見据えたときに、目的が達成したと思われる事業、慣例的に続いている事業、効果が疑問視される事業もあると思われ、維持費、管理費も含めて、最小限の予算で町づくりをしていくことが重要と考えます。

木戸 宅地造成の広告掲載、チラシ作成業務とは何か。



遊具の設置が予定されている町民憩いの森公園

町長 宅地販売のPRに係る情報誌等への掲載や、チラシ作成の費用を見込んでいます。

木戸 憩いの森公園遊具整備事業とは何か。

町長 木製の遊具を考えていますが、詳細は確定していません。町産材が使えれば、林業の町としての認識も深まると期待します。

木戸 町営住宅の建替計画策定業務とは何か。



町営住宅の建設が検討されている前木町有地

町長 前木町有地に町営住宅を建築するに当たり基本となる建築位置、構造、戸数等を計画するための業務です。

木戸 スクールバス運行委託の内容は。

町長 新年度の運行委託内容も今年度同様で予定しています。登校便、下校便とも6路線で、小学生は5月から9月が1日2便、それ以外は1日1便で、中学生便は年間

を通して1日1便の運行を委託する予定です。

木戸 交通体系の見直しはどうなっているのか。

町長 公共交通最適化支援業務の成果を受け、実行可能な再編案の検討を行います。

木戸 今後の町づくりに
は財源の見直しと維持管理費の見直し、総点検・精査が必要と思うが、その考えはあるか。

町長 人口減少に伴う税収の減等、今後町財政は厳しさを増すことが想定されるため、4年度予算から事業別予算書を活用しながら、事業の効果や社会情勢等を考慮しつつ、引き続き効果的・効率的な予算編成を行う必要があると認識しております。

町政

Q 岡部町政の総括と今後の課題は

A 社会の変化、状況に適合する
対応と考えます



さとう かずお
佐藤 一夫 議員

町長就任以来20年目を迎えるに当たり、過去を総括し、未来に生かすため町長の想いと課題を伺います。



町の将来を担う子ども達
(古殿中学校入学式)



観光促進が期待される道の駅の改修

佐藤 20年で町の大きな変化は何か。

町長 日本が人口減少に転じ、町も大きく人口減少の状況にあることです。

佐藤 ハード面・ソフト面で印象深いものは何か。

町長 小学校の統合、東日本大震災等の災害復旧、原発事故の対応が大きいです。

佐藤 長期の重責を担う原動力と要因は。

町長 町民の福祉向上に対する思いです。

佐藤 議会との信頼関係を築くための対応は。

町長 誠実な対応を心がけてきました。

佐藤 多岐にわたる課題に、長き経験を活かして、将来像をどう描くのか。道の駅、へき地医療、小中一貫教育などの方針は。

町長 社会の変化を読み取りながら、その状況に適合する対応をしたいと考えています。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 防災体制について

Q 令和2年12月一般質問から

防災行政無線で出火場所の世帯主名を放送できないのか。

A 町長答弁

町内の実情を踏まえ、今後、住宅火災において世帯主名まで放送します。

緊急時には詳細な情報が必要だね。



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて誕生した「凍み餅」のキャラクター

その後の 対応

住所、地番、世帯主名まで放送されるようになりました。

住宅火災発生場所等が町消防団の方々や町民の皆様には伝わりやすくなりました。



防災行政無線の戸別受信機



防災行政無線の放送の様子

まちの企業紹介

No. 7

今回紹介するのは、「**ジェーピーシー(株)福島工場**」の皆さんです。

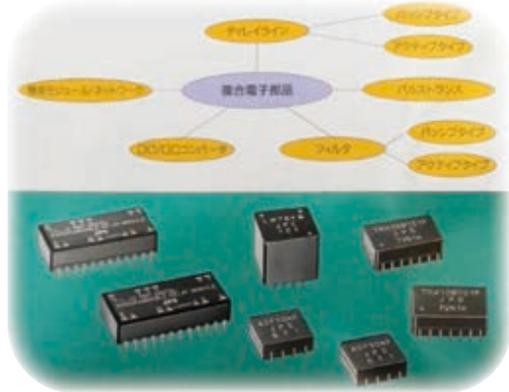
***会社設立の歴史と組織を教えてください。**

昭和49年創業

昭和49年1月、ジェーピーシー株式会社(東京都中野区)の業務拡張のため、山上字宮前に工場を新設。昭和62年、竹貫字千足に新工場建設し、現在に至っております。

「パルス部品の専門メーカー」として会社創業(昭和35年)以来、通信、コンピューター、放送映像、医療機器等の品質を重視される産業分野に幅広く貢献しております。

福島工場はジェーピーシー株式会社の唯一の直営工場です。「日本パルス工業株式会社」は兄弟会社です。



生産される電子部品

***会社における基本的な考え方は何ですか。**

誠実な製品づくり

パルス部品専門メーカーとしての「責任」のもと、高度な技術と信頼で、お客様のご要望などへの「迅速」な対応を使命とし、社員一丸となり、「誠実」な製品づくりで、社会への貢献を目指しております。

JPC ジェーピーシー株式会社



JPC(株)福島工場の皆さん

**“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか**

次回の
定例会

6月上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第159号
令和4年4月20日発行

20